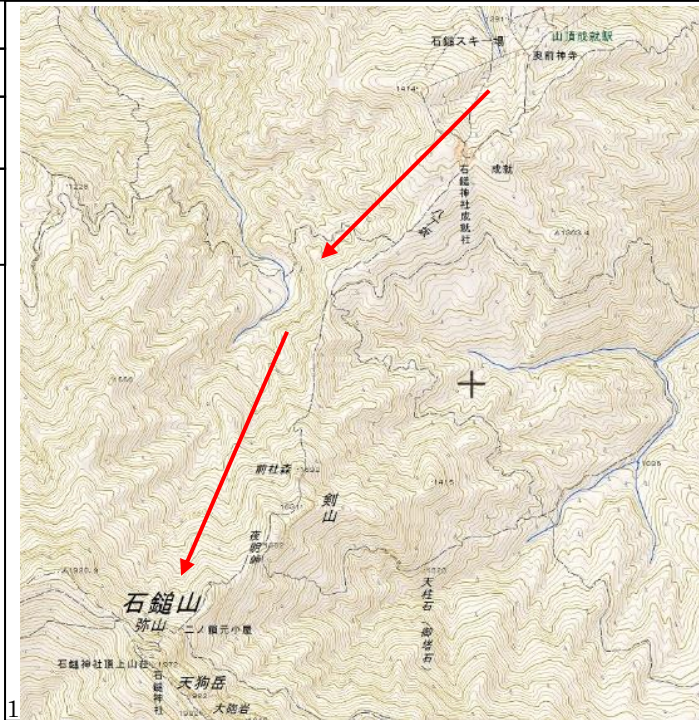


11月度 例会 個人 山行報告書		報告者	津田廣一	参加メンバー	津田廣一
		報告日	11/11		
山城	石鎚山	山行日	18年11月2日(金)		
山名	石鎚山				
山行目的	百名山を登る	コースタイム (天候: 天気図記号)			

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



11/2 晴れ
9:07 山頂成就駅発
9:30 石鎚中宮成就社
9:45 八丁坂鞍部
10:10 試し鎖1本
10:35 一軒茶屋
10:47 夜明峠
10:55 一ノ鎖
11:10 土小屋コース
分岐1本
11:55 弥山(石鎚山頂)
~12:10
12:25 天狗岳
12:45~13:15 弥山
13:50 一軒茶屋
14:10 八丁坂1本
14:30 石鎚中宮成就社
14:45 山頂成就駅
*一ノ鎖 33m
二ノ鎖 65m
三ノ鎖 68m



〈山行報告〉 11/4 の大阪での所用のついでに、四国で残った百名山、石鎚を登ろうと計画。前日の 22:50 大阪発の夜バス (いしづちライナー) に乗り込む。6 時に伊予西条着。寒さを凌いで 7:47 発のバスに乗りロープウェイ前へ。9 時発のロープウェイで山頂成就駅へ。ポレポレと行者姿の老若男女と歩き出す。法螺貝の“ぶおーん”という音が聞こえる。今日は法螺貝の試験日だそう。法螺貝の人達とも試験場所となる中宮成就社で分かれ、一人石鎚山を目指す。1h 程、歩いたところで試しの鎖場へ。きつそうな鎖場だ。休憩中の人と情報交換。後から来た人は迂回路を選ぶ人が多い。休憩している間に鎖を登っている人が滑ってヒヤッとする。意を決して鎖を掴む。岩が濡れている箇所もあり、滑りそう。慎重に登攀ルートを探し、太い鎖の環をぎゅっと握りしめ、足を置く所を慎重に選ぶ。登りきり一息入れて、鎖場を慎重に降りると一軒茶屋だ。夜明峠付近で、一人の女性に追いつく。しばらく話をしながら同行。一ノ鎖はあつけなく通過し、土小屋コース分岐で1本。休憩していたグループは鎖場回避の迂回路を行くとの事。二ノ鎖で「先に行くよ」と、取り付く。所々が、凍っていて滑ってやばい。鎖をしっかりと握り、より安全な足場を探して攀じる。三ノ鎖は、凍結箇所はなかったが長い。手がプルプルしてきて、途中で腕を休める。やっと登り切ったら、弥山頂上。ホッとしていると、先程の女性も登ってきた。頂上写真を撮って山頂の眺めを楽しむ。風もないので、更に高い天狗岳まで足を延ばす。馬の背の岩場を慎重に通過。

最高点の天狗岳(1982m)の頂へ。360 度のパノラマを楽しんだら弥山へ引き返す。再び、弥山頂上で昼食をゆっくり食す。温泉に入りたい為、下りは鎖場を迂回し急ぐ。目標の3時前に下山も、京屋の石鎚温泉は平日はやってないとの事。15:17 のバスで伊予西条へ出て、観光案内所で紹介してもらった“武丈の湯”で汗を流し、一人祝杯を挙げては、大満足で再び夜バスで帰路についた。



弥山 (石鎚山頂上) 1974m

確認 (リーダー)
津
18/11/11
田
作成 (報告者)
津
18/11/11
田

〈リーダー所見〉
いつもは車で登山口へ向かうのだが、車が使えない事からバスでの移動を思いついた。調べてみると、大阪からの夜バス利用で日帰り登山が可能と分かり、実行した。1 日前の頂上はガスって何も見えなかったそう。今回は、幸運にも恵まれ、納得のいく山行となった。これで、97 座。百名山、残り 3 座となった。